

6/26 道徳公開授業（1年生）

本日6月26日（月）から6月30日（金）まで学校開放週間として、すべての授業を公開しております。その取組の第1弾として、本日は1年生の道徳授業公開が実施されました。授業の始まりとともに、各教室の黒板に書かれた言葉は「自分の大切なもの」。各教室では、先生の説明を聞いてから配付された付箋紙（カード）に、生徒それぞれが「自分の大切なもの」や「自分の大切な人」などを書き、班ごとに可能な限りで紹介し合います。その後、カードとともに「自分の大切なもの」などが奪われる疑似経験をします。その経験を通して、「大切なものを失うこと」から考えたことをまとめ、自分の思いを紹介し合います。各教室では、笑顔で自分の思いを語る場面や先生方の言葉に真剣に耳を傾ける（時には涙を流す）姿など、懸命に授業と向き合う生徒たちの姿がありました。大切なものは十人十色。人によって違いはありますが、大切なものによって勇気づけられているのは、皆に共通していると思います。そして、全員が誰かにとっての大切な人であるのも事実です。今日の学びを日々の生活に生かしてほしいと思います。



【おまけ】

道徳の授業後に行われた学年懇談会では、進路についてお話ししました。「まだ先の話では・・・」と思われるかもしれませんが、「卒業後のことも意識した生活を送ってほしい。そして、希望進路実現を果たしてほしい。」という、学年職員の強い願いからこのテーマの懇談会となりました。温かい雰囲気、日々落ち着いた学校生活を送っている1年生だからこそ、中学校生活最後の春を迎える時に、自分の目標を達成できる強い気持ちをもてるよう、今から先を見据えた準備をしてほしいと願っています。頑張ろう！日宇中1年生！